

令和6年1月10日

ご関係のみなさまへ

日本防災士会・新潟県支部 事務局 成川一正

新潟市西区災害ボランティアセンター移転 OPEN

1月10日(水)能登半島地震で液状化などの被害が集中した新潟市西区に災害ボランティアセンター(西区板井「みどりと森の運動公園」)に移転して開設いたしました。

日本防災士会・新潟県支部では、1月2日よりいがた災害ボランティア調整会議(新潟県社会福祉協議会)から災害ボランティアセンターの立上げ準備に入り派遣要請を受けました。

1月3日には、災害ボランティアセンターを立上げて西区社会福祉協議会とペアリングで「断水・液状化地域ローラー作戦」を展開してニーズ調査を実施。(防災士6名)

1月6日新潟市西区ボランティアセンターを本格稼働して防災士12名が受付、マッチング班、資材班を担当した。

西区役所近辺では、狭小の駐車場問題などがあり、ボランティア人数やボラセンスタッフを制限せざるを得ない状況でしたが本日より広大な駐車場と一昨年の水害でお世話になった関川村ボラセンを思い起こさせる大スケールのボランティアセンターが開設いたしました。

本日は、「新潟市防災士の会」と協働で防災士を17名派遣しました。



「みどりと森の運動公園」フットサルコートが2面とれる室内コート駐車場も広大です

